

若草中学校 自己評価書・学校関係者評価書（前期）

平成27年 9月 30日
南アルプス市立若草中学校校長 小田切雅裕
学校関係者評価委員会委員長 望月 保

- 1 本年度の教育目標
① 学校教育目標 よく学び、心豊かで、たくましい生徒の育成
② 具体的目標 ○よく学び、工夫する生徒（知育）
③ 本年度の重点 ○自律と自立（自らを律して自ら立つ）
2 評価実施日
① 自己評価 評価実施日(平成 27年 7月 3日)
② 学校関係者評価 評価実施日(平成 27年 9月25日)

評価点：「思う…3点 やや思う…2点 あまり思わない…1点 思わない…0点」の平均点
評価：A…評価点2.4以上 B…評価点2以上2.4未満 C…評価点1.5以上2未満 D…評価点1.5未満

Table with 7 columns: 項目, 観点, 具体的な評価内容, 今年度評価点, 評価, 昨年度評価点, 自己評価 (達成状況・改善策), 学校関係者評価 (意見・支援). Rows are categorized by Ⅰ教育目標について, Ⅱ校務分掌について, Ⅲ学習指導について, Ⅳ生徒指導・道徳指導について, Ⅴ特別活動について, Ⅵ家庭・地域との連携について.

○学校関係者評価者

望月 保（区長会長）、今福正信（加代）、金丸浩恵（主任児童委員）、塚原久美子（主任児童委員）、河西友紀子（PTA副会長）、小田切雅裕（学校長）、上田直人（教頭）、岡 こそえ（教務主任）

□話し合いの内容

○学校より、学校評価の意義と活用方法について説明した。
○生徒アンケートについて説明し、質問意見をいただいた。
○保護者のアンケートについては、評価得点としては昨年とほぼ同じような結果であったが、校庭率は17項目中13項目において昨年の数値を上回っていること等を説明した。
○自己評価については、達成状況と改善策も含めて提案した。ご意見としては、研修等への参加が学校の状況によって厳しい面もあることや、生徒指導上の諸問題が報道で多く伝えられているので、他人事ではないと感じることが多くなったこと、進路指導やキャリア教育への取組等が話題となり、多くのご意見をいただいた。